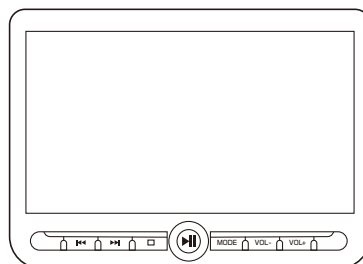


ヘッドレストモニター (DVD・HDMI入力・1台) 取扱説明書



この度は、ヘッドレストモニター(DVD・HDMI入力・1台)「200-CAR112S」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①モニター	1台	⑥ベルト	1本
②電源ケーブル	1本	⑦ブラケット	1個
③シガー電源ケーブル	1本	⑧アタッチメント	1個
④リモコン	1個	⑨プラスドライバー	1本
⑤単四乾電池(テスト用)	2本		

※欠品や破損があった場合は、品番(200-CAR112S)と上記の番号(①～⑨)と名称(リモコンなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

はじめに	P.3	1.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
	P.4	2.各部の名称とはたらき
準備する	P.8	3.ご使用の前の準備 ●モニターの保護フィルムをはがす ●リモコンに乾電池を入れる
	P.9	4.接続例 ●車でDVDを視聴する場合 ●モニターにスマートフォンの映像を出力する場合
	P.10	5.ヘッドレストへの取付け方法 A.ヘッドレストシャフトに取付ける場合
	P.11	B.ヘッドレストに取付ける場合
	P.12	●ブラケットの角度の調節方法
	P.12	6.給電方法 ●シガーソケットから給電する場合 ●コンセントから給電する場合
基本の操作	P.13	7.電源をON・OFFにする方法 ●電源をONにする ●電源をOFFにする
	P.14	8.音量の調節方法
	P.14	9.再生モードの切替え方法
	P.15	10.DVDの再生方法 ●DVDの挿入方法 ●DVDの再生方法 ●DVDの操作方法
	P.16	11.各種設定方法 ●DVDモード
	P.17	●HDMIモード
	使用方法	P.18
P.18		13.USBメモリを接続して再生する
P.19		14.ヘッドホンを接続して音声を聴く
必要な時	P.19	15.仕様
	P.20	16.保証規定

1.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全にお使いいただくためのご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載されている注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

■絵表示の意味

行為を強制したり指示をする内容

禁止行為の内容

注意していただきたい内容

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

運転中に本製品を操作しないでください。
▲わき見や前方不注意による交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

ケーブル類は運転や乗り降りの妨げにならないように配線してください。
▲交通事故やけがの原因になる恐れがあります。

運転に支障をきたす場所には取付けしないでください。
▲視界不良による交通事故の原因になります。

万一が本製品から発煙したり、異臭がしたりした場合は、ただちに本製品をシガーソケットから取外し、使用を中止してください。
▲火災の原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には取付け、配線をしないでください。
▲エアバッグが誤作動し、死亡事故の原因となります。

注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

気温差がある場所に移動した際に、本製品内に結露が生じる場合があります。結露したまま使用しないでください。
▲故障や発熱の原因になる恐れがあります。

本製品を直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い場所、湿度が高い場所やホコリの多い場所に保管しないでください。
▲故障や本体の変形や変色などの原因となる恐れがあります。

本製品は精密な部品で構成されているため、下記のようなお取扱いをするとデータの破損や故障の原因となります。
●本体に静電気やノイズが加わった場合
●本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を加えた場合
●長期間使用しなかった場合

本製品を車載用以外で使用しないでください。
▲発煙や発火、けがの原因になることがあります。

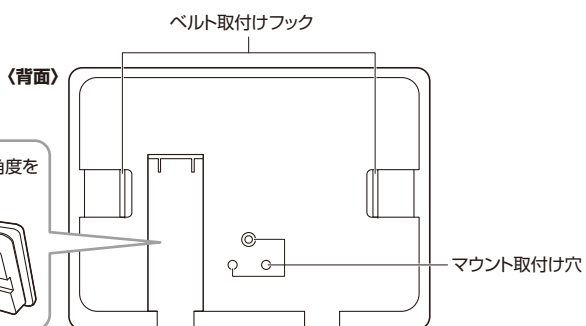
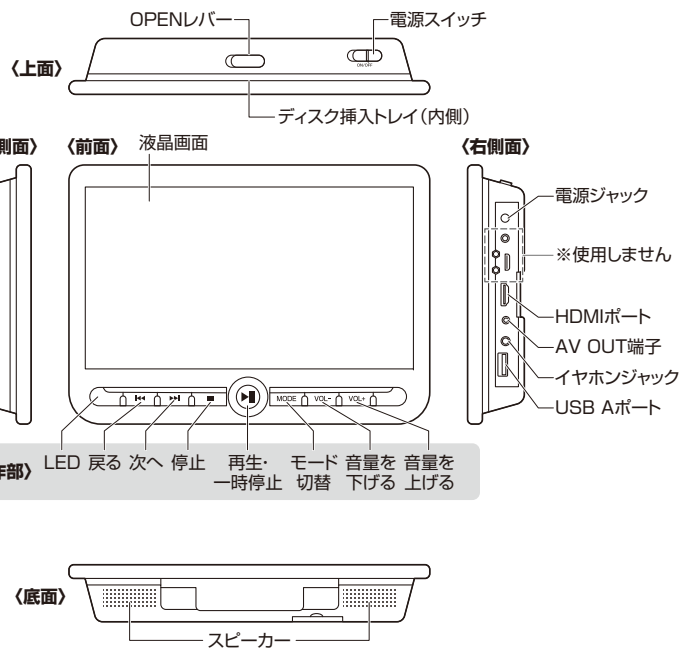
本製品を分解、改造をしないでください。
▲交通事故や火災、感電の原因となります。

ご使用上のお願い

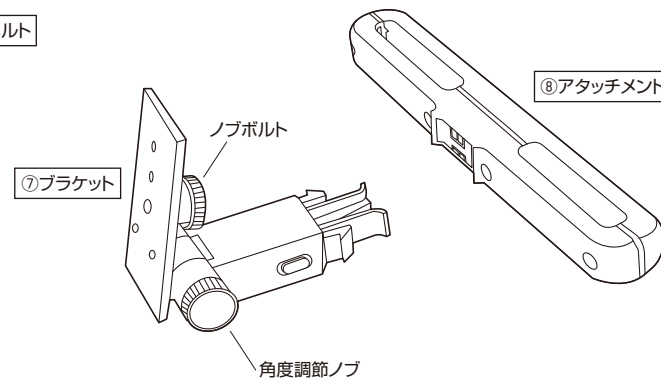
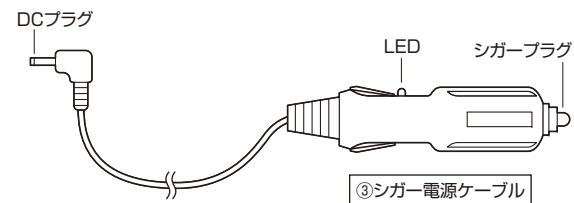
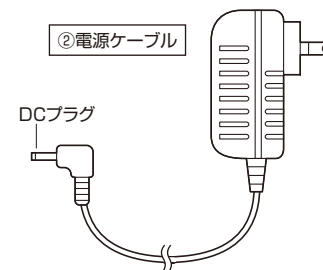
- 本製品の近くでスマートフォンや携帯電話を使用すると、電磁波妨害などにより、映像が乱れたり、雑音が発生したりする場合があります。スマートフォンや携帯電話は本製品から離れてご使用になることをおすすめします。
- 本製品は精密な部品を用いて精密に組立てられています。無理な力を与えず、ていねいなお取扱いをお願いします。
- 本製品は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いいただけません。
- モニターが汚れたら柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってから拭き取ってください。「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り、「シミ」や「故障」の原因になります。
- モニター表面は傷つきやすいため、硬いもので拭いたり、こすったりしないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの保証は一切の責任を負いかねます。
- 万一がデータの消失に備え、必要なデータはパソコンに保存することをおすすめします。

2.各部の名称とはたらき

①モニター

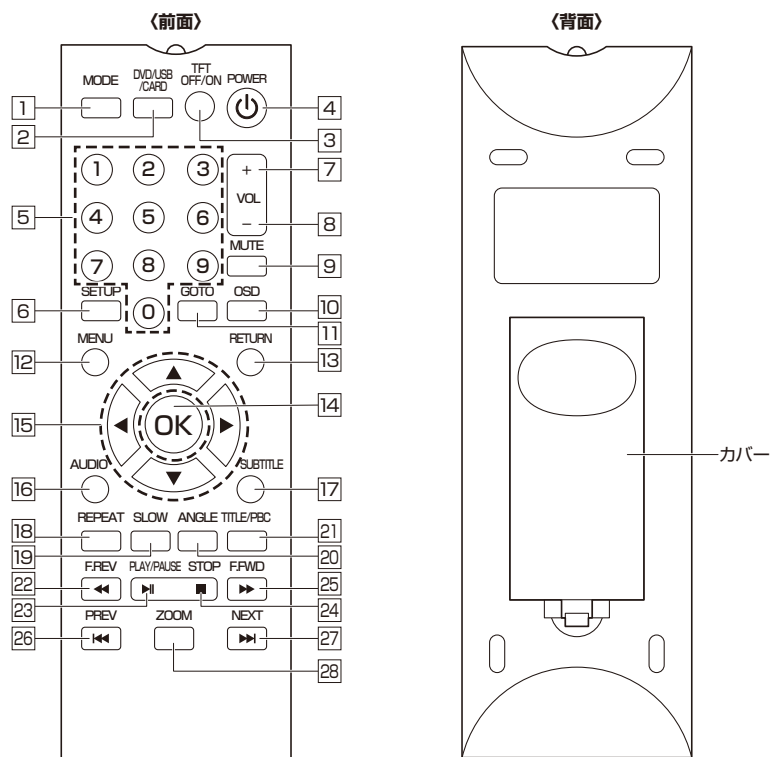


②電源ケーブル



2.各部の名称とはたらき(続き)

④リモコン ※単四乾電池を2本使用します。



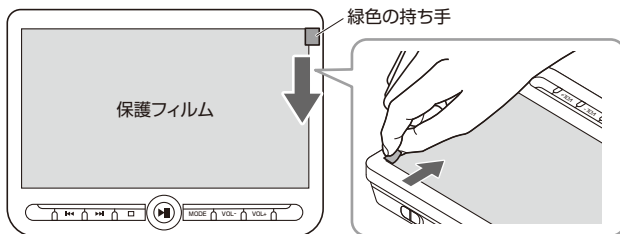
ボタン名称	機能
1 MODE	再生モードを選択します。矢印ボタンを押してOKボタンで決定します。
2 DVD/USB/CARD	DVDとUSBメモリを切替えます。
3 TFT OFF/ON	画面表示をON/OFFします。
4 電源	モニターの電源をON/OFFします。 ●電源ON:モニターの電源スイッチがON、液晶画面OFF時に短押しする。 ●電源OFF:モニターの電源スイッチがON、液晶画面ON時に短押しする。
5 数字	チャプター番号などを入力する際に使用します。
6 SETUP	各種設定画面が表示されます。
7 音量を上げる	音量を上げます。
8 音量を下げる	音量を下げます。
9 MUTE	消音します。
10 OSD	【DVDモード】再生中の時間を表示します。 押すたびにタイトル再生経過時間→タイトル残り時間→チャプター再生経過時間→チャプター残り時間と切替えます。
11 GOTO	【DVDモード】再生位置を選択して変更できます。 押すたびにTitle(タイトル)→TT(再生時間)→CH(チャプター)と切替わります。 数字ボタンで入力後、入力した場所から再生されます。
12 MENU	【DVDモード】メニュー画面に戻ります。
13 RETURN	前の画面に戻ります。
14 OK	項目を選択押すと決定します。
15 矢印	カーソルを移動させます。
16 AUDIO	【DVDモード】オーディオ言語が選択できます。※対応DVDのみ
17 SUBTITLE	【DVDモード】字幕言語を選択できます。※対応DVDのみ
18 REPEAT	【DVDモード】繰り返し再生するモードを選べます。 押すたびにChapter(チャプターを繰り返す)→Title(タイトルを繰り返す)→ALL(すべてを繰り返す)→設定解除と切替えます。
19 SLOW	【DVDモード】再生スピードを遅く操作できます。 押すたびに、1/2→1/4→1/8→1/16→設定解除と切替えます。
20 ANGLE	【DVDモード】視野角を切替えます。※対応DVDのみ
21 TITLE/PBC	【DVDモード】タイトルメニューに戻ります。
22 F.REV	【DVDモード】逆再生します。 押すたびに2倍速→4倍速→8倍速→16倍速→32倍速→設定解除と切替えます。
23 PLAY/PAUSE	【DVDモード】再生一時停止します。
24 STOP	【DVDモード】停止します。
25 F.FWD	【DVDモード】早送りします。 押すたびに2倍速→4倍速→8倍速→16倍速→32倍速→設定解除と切替えます。
26 PREV	【DVDモード】チャプターを戻します。 押すたびに2倍速→4倍速→8倍速→16倍速→32倍速→設定解除と切替えます。
27 NEXT	【DVDモード】チャプターを送ります。
28 ZOOM	表示中の映像を拡大して表示します。 押すたびに2倍→3倍→4倍→設定解除と切替えます。

3.ご使用の前の準備

モニターの保護フィルムをはがす

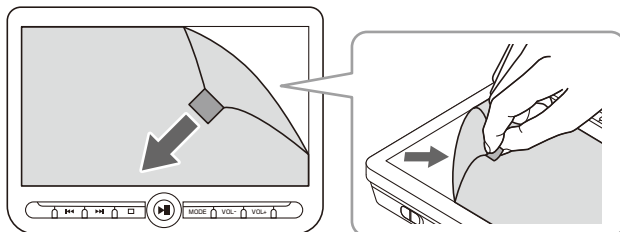
1. 液晶画面の右上にある緑色の持ち手を持って、下方向へ引っ張ってください。

①モニター



❗ 指で引っ張りにくい場合はピンセットなどを使ってはがしてください。

2. 保護フィルムの角がはがれたら、保護フィルムを持って左下に引っ張ってはがしてください。



リモコンに乾電池を入れる

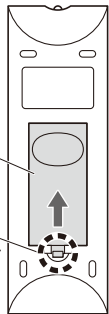
1. 背面のカバーを開けます。

④リモコン

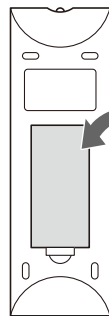
〈背面〉

カバー

困んだ部分を
上方向に押し
て取外します。

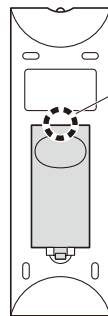


2. 単四乾電池を2本を入れます。
※正しい極性で入れてください。



⑤単四乾電池
(テスト用)

3. カバーを閉めます。



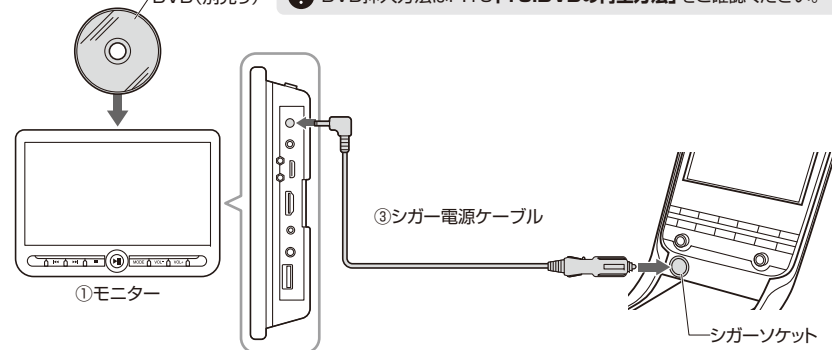
ツメを
差し込んで
閉じます。

4.接続例

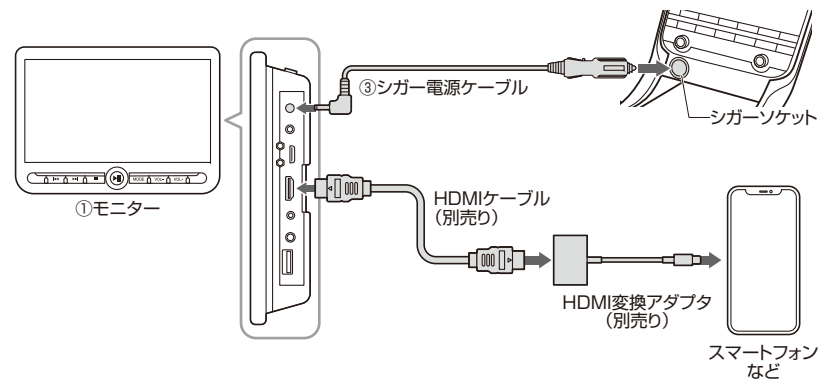
車でDVDを視聴する場合

DVD(別売り)

❗ DVD挿入方法はP.15「10.DVDの再生方法」をご確認ください。



モニターにスマートフォンの映像を出力する場合



5.ヘッドレストへの取付け方法

取付け方法は2種類あります。

A.ヘッドレストシャフトに取付ける場合

<使用するもの：⑦ブラケット、⑧アタッチメント、⑨プラスドライバー>

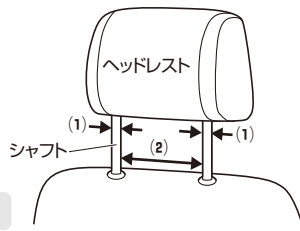
対応ヘッドレストシャフトサイズ

本製品は以下の寸法範囲で取付け可能です。
取付けの前に各部の寸法が適合範囲内であることを確認してから取付けてください。

対応ヘッドレストシャフト

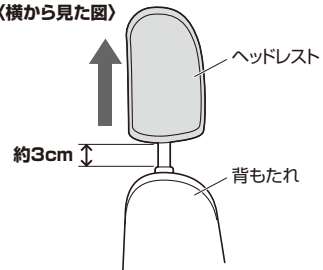
- (1)シャフトの直径/12~14mm
- (2)シャフト間距離/約70~215mm

❶ シャフトが1本のヘッドレストには取付けられません。

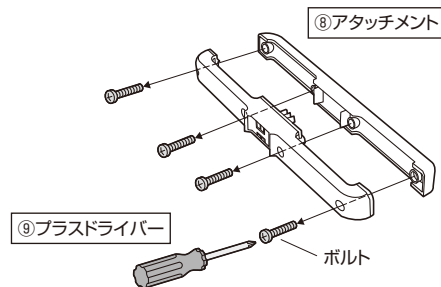


- 1.ヘッドレストを引き上げて
背もたれとの間を約3cmあけます。

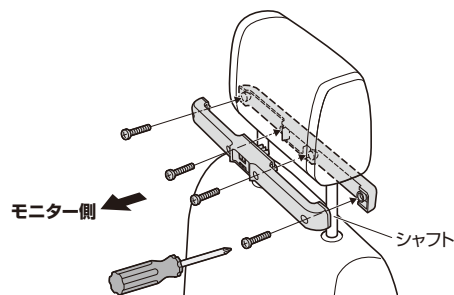
<横から見た図>



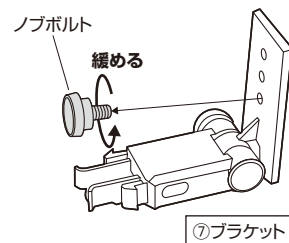
- 2.アタッチメントのボルトを取外します。



- 3.アタッチメントをシャフトに取付けます。

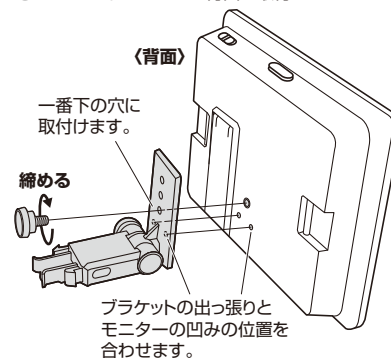


- 4.ブラケットのノブボルトを取外します。

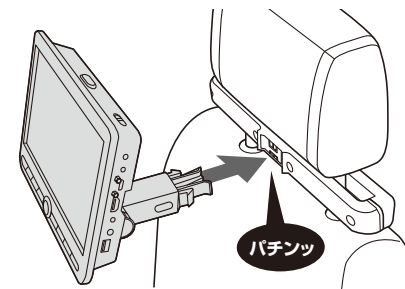


10

- 5.ブラケットをモニター背面に取付けます。



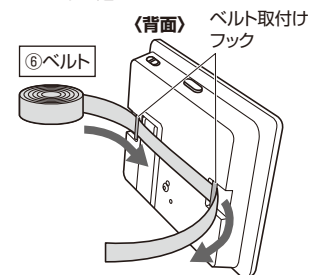
- 6.ブラケットをアタッチメントに取付けます。
※パチンッと音がするまでしっかり取付けてください。



B.ヘッドレストに取付ける場合

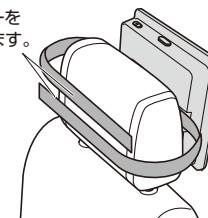
<使用するもの：⑥ベルト>

- 1.モニター背面のベルト取付けフックに
ベルトを通します。



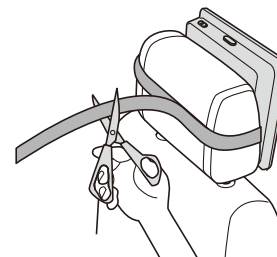
- 2.ヘッドレストにベルトを巻き付けて固定します。

面ファスナーを
貼り合わせます。



❶ モニターがしっかり固定されていることを確認してください。

- 3.ベルトの余りな部分をはさみなどで切り取ります。

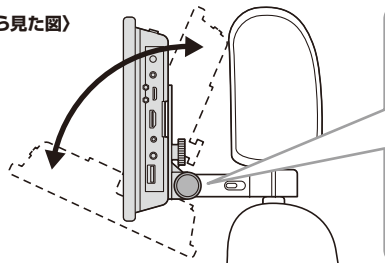


11

5.ヘッドレストへの取付け方法(つづき)

ブラケットの角度の調節方法

〈横から見た図〉



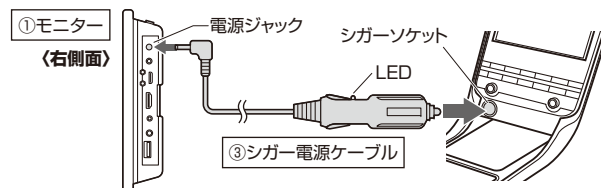
角度調節ノブを緩めてアタッチメントの角度を調節します。
※調節後は角度調節ノブをしっかりと締め付けてください。



6.給電方法

シガーソケットから給電する場合

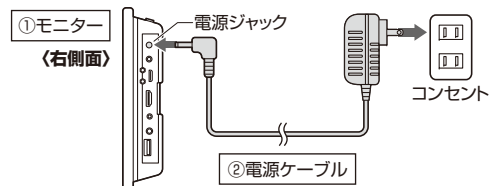
車のシガーソケットに付属のシガー電源ケーブルを差し込み、モニターの電源ジャックと接続します。給電中はシガー電源ケーブルのLEDが赤色に点灯します。



- すべての操作は車のエンジンをかけ、アイドリング状態で行ってください。
- 車のバッテリーが上がるのを防ぐため、必ずエンジンをかけてご使用ください。
- 必ず車のシガーソケットに直接接続してください。
分配ソケットなどには接続しないようにしてください。
- 本製品は12V・マイナス(-)アース車専用です。プラス(+)アース車、24V車では使用できません。
- エンジンを止めたままや、無人状態での使用は絶対にしないでください。
- 車のエンジンを切ると本製品の電源もOFFになります。

コンセントから給電する場合

コンセントに付属の電源ケーブルを差し込み、モニターの電源ジャックと接続します。

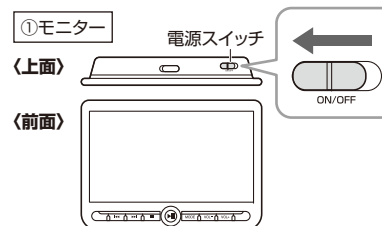


7.電源をON・OFFにする方法

電源をONにする

モニターから操作する場合

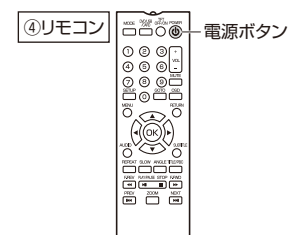
モニターが給電された状態で、電源スイッチを「ON」にします。LEDが青色点灯して液晶画面が点灯します。



リモコンから操作する場合

下記の条件下でリモコンをモニターに向けて電源ボタンを短押しすると電源がONになり、液晶画面が点灯します。

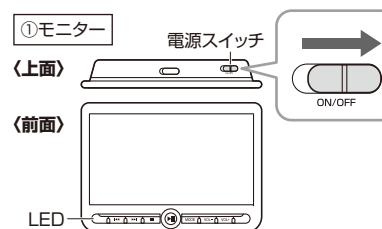
- モニターが給電されている
- 電源スイッチが「ON」でLEDが青色点灯している
- 液晶画面が消灯している



電源をOFFにする

モニターから操作する場合

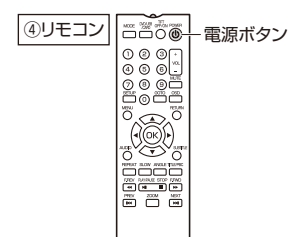
電源がONの状態では電源スイッチを「OFF」にします。LEDと液晶画面が消灯します。



リモコンから操作する場合

下記の条件下でリモコンをモニターに向けて電源ボタンを短押しすると電源がOFFになり、液晶画面が消灯します。

- モニターが給電されている
- 電源スイッチが「ON」でLEDが青色点灯している
- 液晶画面が点灯している



8. 音量の調節方法



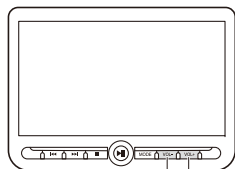
- ご使用になる前にVOLボタンを押して現在の音量を確認してください。
- 突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

モニターから操作する場合

「VOL-」「VOL+」を押します。

①モニター

〈前面〉



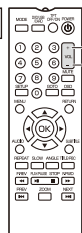
音量を下げる 音量を上げる

リモコンから操作する場合

モニターに向けて「VOL」の「+」「-」を押します。

④リモコン

音量を上げる
音量を下げる



9. 再生モードの切替え方法

再生モードには下記2つのモードがあります。

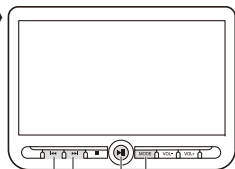
- DVDモード：DVDを再生する
- HDMIモード：HDMIポートに接続した機器の映像を液晶画面に出力する

モニターから操作する場合

「MODE」を押してメニューを表示
「◀▶」を押してカーソル移動
「▶」を押して決定

①モニター

〈前面〉



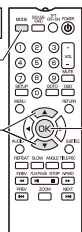
カーソル移動 メニュー表示
決定

リモコンから操作する場合

「MODE」を押してメニューを表示
「▲▼」を押してカーソル移動
「OK」を押して決定

④リモコン

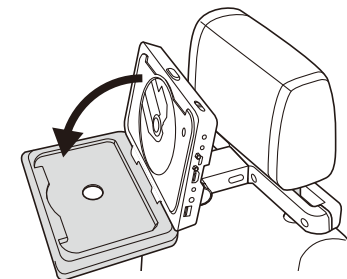
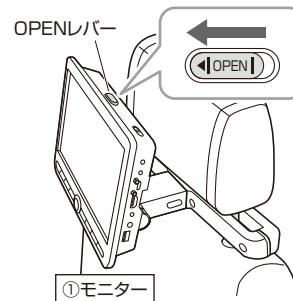
メニュー表示
カーソル移動 決定



10. DVDの再生方法

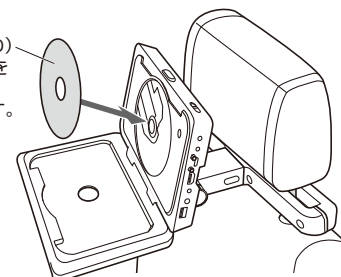
DVDの挿入方法

1. モニターのOPENレバーをスライドしてディスク挿入トレイを開けます。

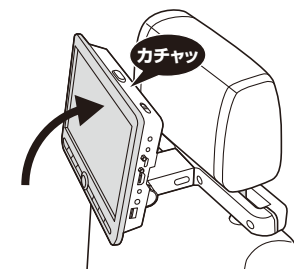


2. ディスク挿入トレイにDVDを挿入します。

DVD(別売り)
※ラベル面を
表にして
挿入します。



3. ディスク挿入トレイを閉じます。



DVDの再生方法

DVDがモニターに挿入されている状態で、下記の操作をすると自動再生されます。

- 電源がONになった際→P.13「7.電源をON・OFFにする方法」参照
- 再生モードをDVDモードに切替えた際→P.14「9.再生モードの切替え方法」参照

DVDの操作方法

リモコンで様々な操作ができます。下記をご参照ください。

→P.6～7「2.各部の名称とはたらき(続き)」参照

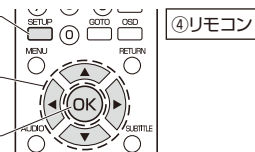
11. 各種設定方法

DVDモード

リモコンの「SETUP」を押して設定メニューを表示させます。
もう一度押すと設定メニューを終了します。

「▲・▼・▶・◀」を押してカーソルを移動します。
「◀」を押して上の階層のメニューに戻ります。

「OK」で決定します。



■一般設定ページ

TV画面	出力サイズを設定できます。 ●ノーマル/PS(ノーマル/パンスキャン) …ワイドスクリーンの画像が表示されます。自動的にいくつかの部分が切り取られます。 ●ノーマル/LB(ノーマル/レターボックス) …通常の画像が表示され、画面の上下に黒い帯が表示されます。 ●Wide(ワイドTV) …ワイド画面が全画面に表示されます。
アングルマーク	アングルマークの表示をオン・オフ設定できます。※対応DVDのみ ●オン…画面は角度マークのアイコンが表示されます。※角度オプションが有効な場合 ●オフ…画面には、アングルマークを表示しません。
画面案内言語	表示言語を英語(Eng)と日本語(Jan)から設定できます。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーをオン・オフ設定できます。 ●オン…スクリーンセーバーを有効にします。 ●オフ…スクリーンセーバーを無効にします。 ※同じ画像が画面上に残っている場合は、約5分後にスクリーンセーバーに入ります。
ラストメモリー	ラストメモリーをオン・オフ設定できます。 ●オン…ディスクの最後の位置に戻ります。 ●オフ…ディスクの最後の位置に戻りません。 ※上記の機能はUSBが1080P再生時には無効になります。

■オーディオ設定ページ

スピーカー設定	●LT/RT：ダウンミックス LT/RT設定 ●ステレオ：ダウンミックス ステレオ設定
---------	---

■ドルビーデジタル設定

デュアルモノ	●ステレオ…左右チャンネルのオーディオは、左右のスピーカーで再生されます。 ●左モノラル…左チャンネルの音声のみを再生します。 ●右モノラル…右チャンネルの音声のみを再生します。 ●ミックスモノラル…左右チャンネル両方は、一つのモノチャンネルに混合されます。
ダイナミック	設定すると、すべてのサウンドチャンネルのレベルを調整し、音量を均一にします。 FULL、7/8、3/4、5/8、1/2、3/8、1/4、1/8、オフから設定できます。

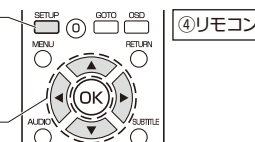
■ビデオ設定ページ

シャープネス	高、中(Mid)、低から設定できます。
明るさ	液晶画面の明るさを-20~+20の中から設定できます。
コントラスト	液晶画面のコントラストを-16~+16から設定できます。

HDMIモード

リモコンの「SETUP」を押して設定メニューを表示させます。
各項目を設定中、「SETUP」を押すと上の階層のメニューに戻ります。もう一度押すと設定メニューを終了します。

「▲・▼」を押してカーソルを移動します。
「▶・◀」を押して設定の調整ができます。



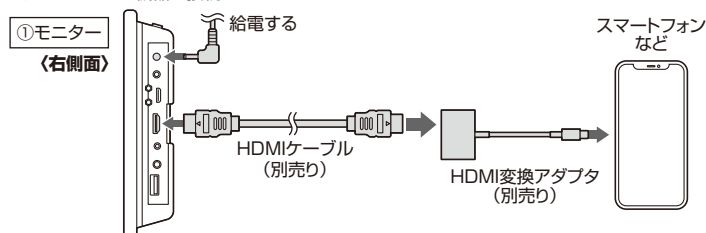
画質	画質の調整ができます。 コントラスト、明るさ、彩度、シャープネス、色温度の設定ができます。
音量	音量の設定ができます。
その他	言語：表示言語を英語(English)、日本語から設定できます。 画像比：表示される映像のアスペクト比を4:3、16:9から設定できます。 初期設定：選択すると、設定が出荷状態に戻ります。

※言語を日本語に設定した場合、表示される操作ボタン名とリモコン表記が異なります。
設定=「SETUP」ボタンになります。

12.HDMIケーブルを接続して再生する

別売りのHDMIケーブルで接続したスマートフォンなどの映像を映すことができます。

1. 下図のようにモニターに機器を接続します。

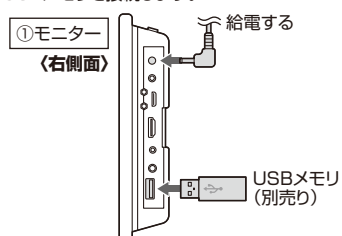


2. 再生モードをHDMIモードにします。→P.14「9.再生モードの切替え方法」参照
パソコンの映像がモニターに映し出されます。

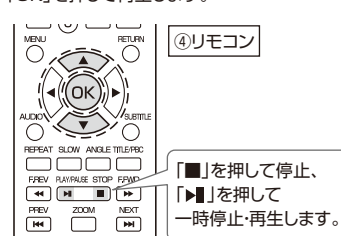
13.USBメモリを接続して再生する

USBメモリに保存された動画・静止画・音楽を楽しむことができます。

1. 下図のようにモニターにUSBメモリを接続します。



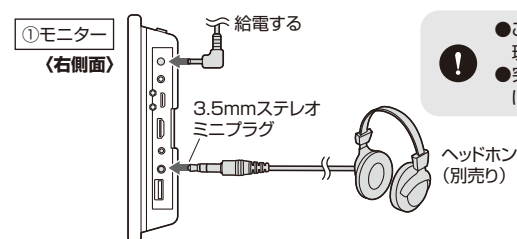
2. 「▲・▼」を押して再生するデータを選び、「OK」を押して再生します。



- 再生できるファイルの解像度は最大720×480(480p)です。それ以上の解像度のデータは再生できません。
- 対応ファイルフォーマットはMPEG1、MPEG2、AVIです。

14.ヘッドホンを接続して音声を聴く

下図のようにモニターに機器を接続してヘッドホンから音声を聴くことができます。



- ご使用になる前に音量ボタンを押して現在の音量を確認してください。
- 突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

15.仕様

コネクタ (入力)	HDMI(映像)、DCジャック(給電)、USB Aポート(メモリ)		
コネクタ (出力)	ミニHDMI(映像)、3.5mmステレオミニジャック(音声)		
定格入力	DC12V	解像度	1024×600
輝度	160cd/m ²	視野角	上45°、下45°、左60°、右60°
コントラスト比	500:1	対応メモリ	8~32GBまでのUSBメモリ
対応メモリファイルシステム	FAT32	音声出力	内蔵スピーカー(1.5W×2)
対応ビデオフォーマット	MPEG1、MPEG2、AVI	対応オーディオフォーマット	MP3、WMA
対応入力解像度	720×480	対応出力解像度	720×480
液晶モニターサイズ	10.1型	電源	ACアダプタまたはアクセサリソケット
対応ヘッドレストシャフト	シャフトの直径/12~14mm、シャフト間距離/最大約70~215mm		
サイズ・重量	W246×D44×H178mm・約760g		

16.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書はパッケージにあります。

保証書を切り取って大切に保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
CE/AJ/HADa